



2026年10月26日

各 位

上場会社名 丸大食品株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐藤 勇二
(コード番号 2288)
問合せ先責任者 取締役経理部長 森本 芳史
(TEL 072-661-2518)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2026年5月14日に公表いたしました2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績予想数値の修正（2026年4月1日～2026年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	123,000	4,300	4,500	3,200	133.16
今回修正予想(B)	121,700	1,450	1,700	1,500	62.43
増減額(B-A)	△1,300	△2,850	△2,800	△1,700	
増減率(%)	△1.1	△66.3	△62.2	△53.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2026年3月期第2四半期)	120,290	4,210	4,442	3,194	130.48

2. 修正の理由

売上高につきましては、食肉事業において相場高の影響もあり販売額は想定通り推移したものの、ハム・ソーセージを中心とした加工食品の販売が想定を下回り前年並で推移したことから、前回予想を下回る見込みです。

利益面につきましては、原材料をはじめとする諸コストが想定をやや上回って増加したことに加え、市場動向を注視しながら価格改定に取り組んでいるものの、その進捗は当初の想定より遅れており、効果の発現には時間を要しております。また、ハム・ソーセージなど一部カテゴリーでは販売数量が減少しました。これらの結果、営業利益は前回予想を下回る見込みです。前回予想からの営業利益の減少要因は、単価要因で14億円、数量・商品構成要因で9億円、その他要因で5億5千万円です。これに伴い、経常利益および親会社株主に帰属する中間純利益も、前回予想を下回る見込みです。

なお、2027年3月期通期の連結業績予想については、価格改定の進捗の見通し等も含めて現在精査中であり、2026年11月9日に公表予定の2027年3月期第2四半期（中間期）決算短信と同時に公表を予定しております。

※ 上記の予想は、発表日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上